

1 川越市における「放課後子供教室」に関わるこれまでの経緯

- 平成16年 川越市は地域子どもサポート推進事業を開始
- 平成18年 「放課後こどもプラン検討委員会」を設置し、検討する。
- 平成19年 国が「放課後子どもプラン」をスタート。川越市ではプランのうち、放課後児童クラブ事業(学童保育事業)のみ補助金を受ける。
教育財務課と生涯学習課との「放課後子どもプラン」に係る関係者会議を開催。
- 平成20年 子どもの体験に関するアンケートを実施(サポート事業の成果と課題を明確にする趣旨)。このアンケート結果も踏まえながら、川越市における「放課後子供教室」の実施検討(生涯学習課所管)を開始する。具体的な内容まで検討された。
その後、「子どもサポート事業を充実させる」という方針で、「放課後子供教室」は実施しない方向での結論が出る。
- 平成23年 「放課後子供教室」の方向性を検討し、平成24年度からのモデルケースの検討開始。川越市における「放課後子供教室」モデル事業の実施に係る関係者会議を開催(地域教育支援課所管)。今後も協議を重ねる方向となった。また、現在の子どもサポート事業を充実させていくこととなる。
- 平成24年25年 子どもサポート事業の充実が見られる。

2 本年度、「放課後子ども総合プラン」に係わる内容

- 7月31日 文科省と厚生省より「放課後子ども総合プラン」が通知
- ～その後、教育財務課、地域教育支援課、子ども政策課等の関係課は国や県の説明会に参加する～
- 9月 2日 川越市子ども・子育て支援事業計画の確認開始
- 10月23日 第2回子どもサポート本部会議にて、「放課後子ども総合プラン」について資料提示。
- 10月30日 行政評価・外部評価が実施され、子どもサポート事業は継続の判定。
- 11月20日 第3回子どもサポート本部会議にて、「放課後子ども総合プラン」について説明。
- 11月28日 次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画策定指針の告示、「放課後子ども総合プラン」に係る記載を各自治体に依頼。
- 12月 1日 「放課後子ども総合プランQ&A(ポイント版)」が国より提示
- 12月 議会にて、「子供達の放課後の活動」について一般質問答弁。放課後の活動支援について検討していくと答弁。
- 12月26日 「放課後子ども総合プランQ&A(詳細版)」が国より提示
- 1月 7日 川越市における「放課後子ども総合プラン」に係る関係者会議開催
教育財務課、地域教育支援課、教育指導課、学校管理課、こども政策課の各関係課の話し合いにより、平成31年度までに小学校32校中、何校かモデル校を目指すことを検討した。合わせて、他市の現在の状況把握し参考にすることとなった。
- 1月8,9日 11市に電話で調査。すでに放課後子供教室を実施している市は数値目標の掲載予定であったが、放課後子供教室未実施の市は具体的な数値目標の話はなかった。
- 1月13～23日
具体的な数値目標や記載内容について検討を各関係課と重ねたが、現時点では、川越市では放課後子供教室の実施がないため、以下2点を記載内容として提案することとした。
 - ① 子どもサポート事業の中で、放課後子供教室を含む内容の検討をしていく。
 - ② 事業日として、放課後等(土・日・平日の放課後を含む)とした。
- 2月18日 第4回子どもサポート本部会議にて、「放課後子供教室」について、協議予定。